

## IBM IoT Weather Data on Cloud

本「サービス記述書」は「クラウド・サービス」について規定するものです。適用できる注文関連文書には、お客様の発注に関する価格設定および追加的な詳細情報が記載されています。

### 1. クラウド・サービス

IBM IoT Weather Data on Cloud は、IBM Maximo Asset Health Insights および IBM Maximo Asset Manager Scheduler Plus のお客様に対して、IBM グループ企業である The Weather Company が提供する気象情報へのアクセスを提供します。ユーザーが所在する場所や資産の置かれている場所に応じた、予測データ、最新データ、履歴データへのアクセスが含まれます。

#### 1.1 オファリング

お客様は、利用可能な以下のオファリングから選択することができます。

##### 1.1.1 IBM IoT Weather Data on Cloud, Maximo Asset Health Insights

IoT Weather Data on Cloud, Maximo Asset Health Insights は、重要な企業資産の健全性について洞察を引き出す際に役立つ、最新、過去、および予測された気象情報を提供します。気象情報を公式に取り込み、資産レコード内で Maximo に保存されたセンサー・データ、経過時間、または過去の保守データもしくは障害データなどのその他情報とともに、資産の健全性スコアを算出することができます。IBM IoT Weather Data on Cloud, Maximo Asset Health Insights のサブスクリプションでは、Maximo Assets Health Insights Program の使用量についてのみ、また当該プログラムからのみ、気象データが提供されます。「クラウド・サービス」については、IBM Maximo Asset Health Insights または IBM Maximo Asset Health Insights on Cloud の使用許諾が必要です。

##### 1.1.2 IBM IoT Weather Data on Cloud together with Maximo Asset Management Scheduler Plus

IBM IoT Weather Data on Cloud together with Maximo Asset Management Scheduler Plus では、Maximo Asset Management Scheduler Plus のお客様向けに気象情報へのアクセスが提供されます。これには、予測データおよび最新状況へのアクセスが含まれます。IBM IoT Weather Data on Cloud, Maximo Asset Manager Scheduler Plus のサブスクリプションでは、Maximo Asset Manager Scheduler Plus Program の使用量についてのみ、また当該プログラムからのみ、気象データが提供されます。IBM Maximo Asset Management Scheduler Plus、IBM Maximo Asset Management Scheduler Plus on Cloud、IBM Maximo Asset Management Scheduler Plus Bundle on Cloud、または IBM Maximo Field Workforce Management on Cloud は「クラウド・サービス」としての使用許諾が必要です。

### 2. データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート

IBM のデータ処理補足契約書 (<http://ibm.com/dpa> に公開。「DPA」)のほか、以下のリンクの「データ処理およびデータ保護に関するデータ・シート」(データ・シートまたは「DPA 別表」)にも、「クラウド・サービス」およびそのオプション(処理対象の「コンテンツ」の種類、対象となる処理活動、データ保護機能、および「コンテンツ」の保存および返却についての仕様に関連)に関する追加的なデータ保護情報が記載されています。EU 一般データ保護規則 (EU/2016/679) (GDPR) が「コンテンツ」に含まれる個人データに適用される場合に、その適用範囲に限り、DPA が適用されます。

**Weather Company から IBM IoT Weather Data on Cloud へ転送されるデータ向けの Weather Company データ・パッケージ**

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=0815C3C04DF111E69D99A7F65171374C>

**IBM IoT Weather Data on Cloud の IBM Enterprise Asset Management on Cloud (Maximo) 処理データ**

<https://www.ibm.com/software/reports/compatibility/clarity-reports/report/html/softwareReqsForProduct?deliverableId=91E58490BC4911E499F1528B5A128231>

### 3. サービス・レベルおよびテクニカル・サポート

#### 3.1 サービス・レベル・アグリーメント

本「クラウド・サービス」には適用されません。

#### 3.2 テクニカル・サポート

「クラウド・サービス」のテクニカル・サポート(サポート窓口の連絡先情報、重大度レベル、サポート利用可能時間、応答時間、その他のサポート情報およびサポート・プロセスなど)を参照するには、IBM サポート・ガイド (<https://www.ibm.com/support/home/pages/support-guide/>) の「クラウド・サービス」を選択します。

### 4. 料金

#### 4.1 課金単位

「クラウド・サービス」の課金単位は、「取引文書」に記載されます。

以下の課金単位が本「クラウド・サービス」に適用されます。

- 「アセット」とは、「クラウド・サービス」がアクセスまたは管理する、一意に識別される価値のある有形のリソースまたは項目をいいます。
- 「許可ユーザー」とは、直接または間接のいかなる方法においても(例えば、多重化プログラム、デバイスまたはアプリケーション・サーバーを通じて)「クラウド・サービス」へのアクセス権限を付与されている特定のユーザーを指します。
- 「同時ユーザー」は、いずれかの時点で、直接または間接のいかなる方法においても(例えば、多重化プログラム、デバイス、またはアプリケーション・サーバーを通じて)、「クラウド・サービス」に同時にアクセスするユーザーの数になります。複数回「クラウド・サービス」に同時アクセスしているユーザーは、1人の「同時ユーザー」としてカウントされます。

### 5. 追加条件

2019年1月1日よりも前に締結されるクラウド・サービス契約書(または同等のクラウド基本契約)については、<https://www.ibm.com/acs> に掲載されている条件を適用します。

#### 5.1 共通事項

お客様は、「クラウド・サービス」を、単体または他のサービスもしくは製品と組み合わせて、高リスク活動、即ち核施設、公共交通システム、航空管制システム、自動車制御システム、兵器システム、または航空機の航行もしくは通信の設計、構築、管理、もしくは保守、または「クラウド・サービス」の障害が生命の危険や重大な人身傷害を引き起こすおそれがあるその他のいかなる活動のサポートのためにも使用しないものとします。

お客様は、Weather Company API ならびに関連する仕様および文書は IBM の機密情報であり、本 SD の条件に従わない使用および開示は認められないことに同意します。

The Weather Company のアラートは、IoT Weather Data on Cloud、Maximo Asset Health Insights および IoT Weather Data on Cloud Maximo Asset Management Scheduler Plus でサポートされていません。

独自の判断を行使する代わりに、「クラウド・サービス」およびその「アウトプット」に依拠しないものとします。

「クラウド・サービス」により特定される留意事項は推奨目的であって、お客様または「クラウド・サービス」のユーザーの専門家としての判断に代わるものではありません。「クラウド・サービス」のユーザー自身の経験に基づいて、考慮に入れるべき一連の対策が、「クラウド・サービス」で特定されたもの以外に存在する場合があります。

「クラウド・サービス」は、自らの職務の範囲内で行動する適格な要員を支援するためにのみ使用します。またこうした要員のみが「クラウド・サービス」の利用を許可されます。

「クラウド・サービス」には、推奨される各オプションに関連する代替オプションに関する情報は含まれません。こうしたオプションは包括的なプランの重要な構成要素であり、判断を下す際に慎重に検討する必要があります。

## 5.2 IBM 気象コンテンツ

「気象コンテンツ」とは、過去の気象データおよび気象予報データ(予報、天気図、注意報・アラートおよび図表を含みますが、これらに限定されません。)をいいます。

## 5.3 サービスの終了

お客様の「クラウド・サービス」のサブスクリプション終了後、お客様の Maximo システムからの The Weather Company 機能へのアクセスを無効にするために、IBM へ連絡する必要があります。

## 5.4 使用に関する制限

- a. 「気象コンテンツ」のお客様による使用は、お客様の社内使用にのみ制限されます。お客様は、以下のいずれも複製、再配布、再送、実演、譲渡、再使用許諾、外部に表示または展示することはできません。
  - 「気象コンテンツ」の全部または一部
  - 「気象コンテンツ」を使用した結果として到達した何らかの結果、結論または洞察で(以下「派生コンテンツ」といいます。)、過去、現在または未来の天候や大気の状態に関する情報またはその分析を提供することを本質的な目的として、直接・間接に関わらず、形式・方法を問わず、第三者(お客様の顧客、ビジネス・パートナーまたは製品のエンド・ユーザーなど)にアクセスが提供されるもの(以下「第三者が接するアプリケーション」といいます)。お客様が「第三者が接するアプリケーション」の一部として「派生コンテンツ」の表示を実行または許可する限りにおいて、お客様は、「派生コンテンツ」もしくは「派生コンテンツ」により促進された、またはそれに関連したあらゆる製品およびサービスを、IBM が提供、裏付け、支援、認定、承認することを、直接的にも間接的にも示唆しないものとします。
- b. お客様は、IBM が、自己の裁量で、「気象コンテンツ」のスタイル、形式、または内容を随時変更することができ、また「気象コンテンツ」の部分を除外または中止できることを了承します。ただし、IBM は、Weather Company の重大な変更に関して、同様の立場にある顧客に連絡する際には、連絡先にお客様を含めるものとします。
- c. お客様は、「クラウド・サービス」および「気象コンテンツ」を、ターゲットを絞った広告やトリガー方式の広告として使用すること、テクノロジーに接する消費者ユーザーの所在地に関連する「気象コンテンツ」に基づいた広告(天気が誘因になる広告など)を提供すること、また「クラウド・サービス」および「気象コンテンツ」をマーケティングやコンテンツ・ベースの意思決定のために利用しないものとします。
- d. お客様は、「気象コンテンツ」を、テレビやラジオ放送(無線、有線、衛星放送など)、または、あらゆる方法や媒体を通したり、使用したりして配信されたサブスクリプション方式のストリーミング・サービス(Sling Television、Netflix、Hulu、Amazon Prime Video、HBO GO、またはラジオに相当するものなど)により提供される種類のオフリングの一部として使用しないものとします。
- e. お客様は、API ならびに関連する仕様および文書は IBM の機密情報であり、本「サービス文書」の条件に従わない使用および開示は認められないことに同意します。
- f. 「気象コンテンツ」は、IBM Maximo Asset Health Insights および IBM Maximo Asset Manager Scheduler Plus に関連してのみ使用できます。「気象コンテンツ」は、IBM Maximo Asset Health Insights および IBM Maximo Asset Manager Scheduler Plus と切り離して使用したり、その適用範囲外で使用したりしてはなりません。

## 5.5 国別の利用制限

お客様は、お客様による「気象コンテンツ」の使用が許可されるか否かを自ら判断し、必要な場合は、「気象コンテンツ」を実行または使用する国や地域において、必要なすべての使用許諾、許可、承認もしくは認可を政府機関から取得する責任を負います。また IBM の本「サービス文書」に基づく義務は、上記を条件とします。